

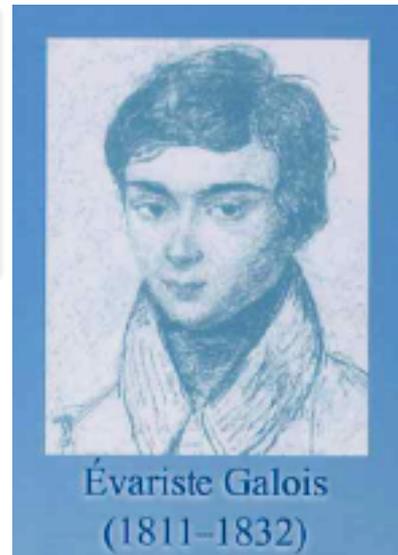
ガロア祭

2015年5月29日(金) 16:30~

理学部6号館401号室 (京都大学北部キャンパス内)

~ガロア祭とは?~

学部生の皆さんに広く数学専攻の活動を知ってもらい、また専攻を選択する際の参考にしてもらうためのお祭りです。若くして活躍した代表的な数学者の一人ということでガロアの名前を冠することにしました。主に理学部の1~2回生を対象としていますが、もちろんそれ以外の方の参加も歓迎いたします。多くの皆さんの参加をお待ちしております。



~プログラム~

16:30~17:15

塚本 真輝 助教 「ディオファントス近似」

17:25~18:10

ブノワ・コリンズ 准教授 「ランダム行列」

18:30~19:00

懇親会、懸賞問題優秀解答者の表彰式 (茶菓を用意します)

懸賞問題優秀解答者には数学セミナー1年分が当たります!

~講演要旨~

塚本真輝 助教 「ディオファントス近似」

アブストラクト: 実数を有理数で近似する問題をディオファントス近似と言う。少なくとも5人のフィールズ賞受賞者(ロス, ベイカー, マルグリス, ファルティングス, リンデンシュトラウス)がディオファントス近似に関連する重要な研究を行っている。この講義では、エルゴード理論の観点からの、ディオファントス近似への入門を行いたい。

ブノワ・コリンズ 准教授 「ランダム行列」

ランダム行列論には20年代の統計学と50年代の理論物理という2カ所の起源があります。双方ともに究極的には統計物理学的考察--極端に大きい行列の部分的なデータ(固有値集合など)は行列の係数をランダムに選んだ場合とあまり変わらないはずである--に依っています。このような考え方は一見奇妙に見えますが、非常に有意義で、様々な分野にすばらしい応用を可能にしました(数理物理、作用素環、組み合わせ論、量子情報、電気通信、統計学、理論物理)。この講演ではこの多岐にわたる分野をまたがる理論の概要について話させていただきます。

~懸賞問題について~

プリントの問題から好きなだけ解答してください。優れた解答を、ガロア祭の最後に表彰し賞品を出します。解答提出先: 理学部3号館数学教室事務室。5月22日(金) 17:00 締切。